

NETIS 国土交通省 新技術情報提供システム登録商品

Nベース 登録番号：KT-230225-A

耐食型アンカーボルト 登録番号：KT-230221-A

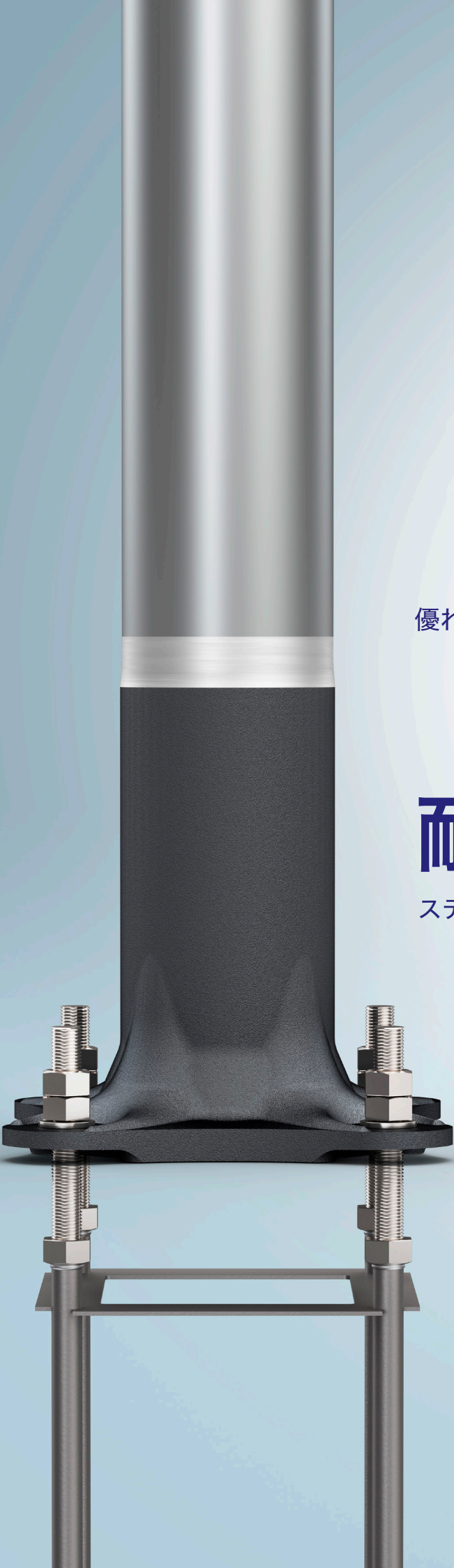
Nベース

優れた点検性能 × 疲労強度を備えた新開発ベース



耐食型アンカー

ステンレス × 鋼材のハイブリッド式アンカーボルト



優れた点検性能 × 疲労強度を備えた新開発ベース

Nベース

点検スペースで優れた点検を実現

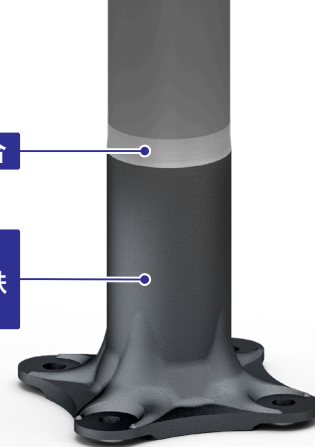
ベース部にアンカーボルトの点検スペースを設けました。ベース下のボルトの簡易的な目視点検が可能になり、点検作業のコストダウンを実現します。

疲労強度 B 等級以上

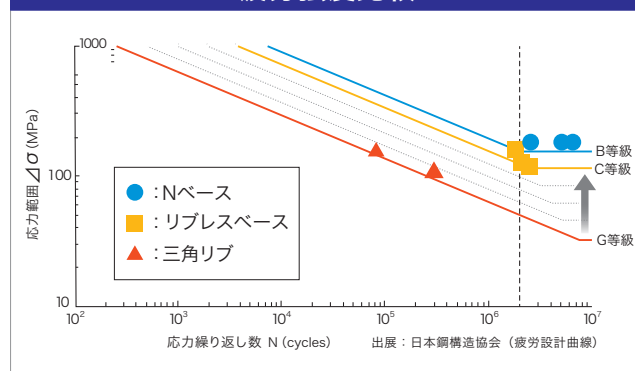
ダクタイル鋳鉄の優れた造形性を活かして、滑らかなベース形状としています。この形状により応力集中を緩和させ、疲労強度はB等級以上を実現しました。

摩擦圧接接合

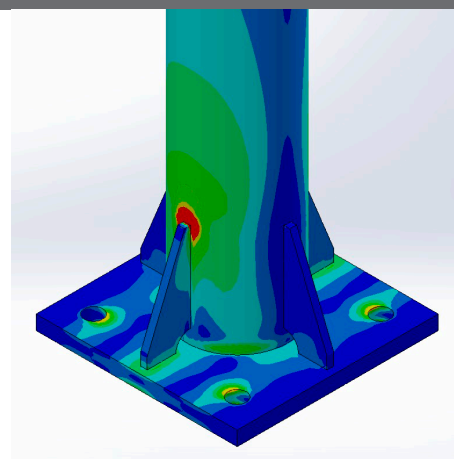
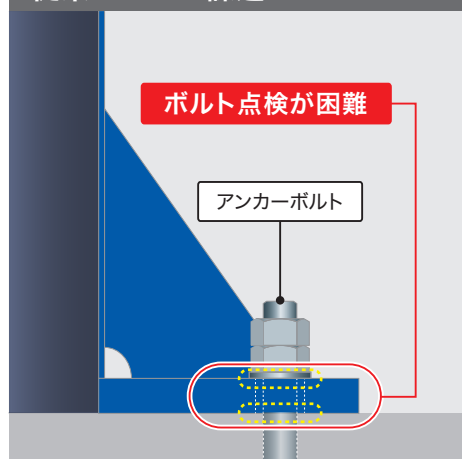
Nベース
ダクタイル鋳鉄
(FCD600)



疲労強度比較



従来ベースの課題

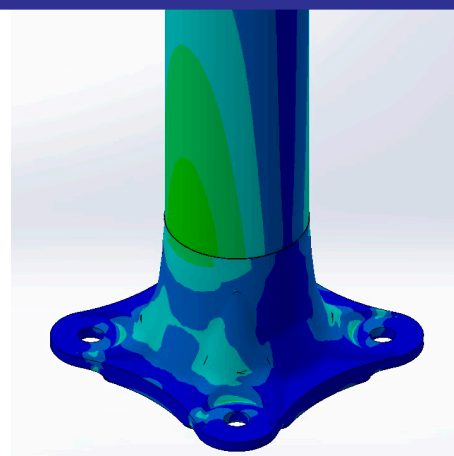


従来のベースは、ベースプレートによりアンカーボルトの点検が困難でした。また、隙間に水が溜まりやすく、アンカーボルトが腐食しやすい環境になっていました。

アンカーボルトの腐食が進行し、ボルトが破断するとポールが倒壊する恐れがあります。

従来のベースプレート形状は、応力集中が発生し易い形状となっていました。

Nベースのソリューション



アンカーボルトの点検スペースを設けた一体型のベースを実現しました。また、ベース下に水が溜まりにくい形状としております。

点検スペースを設けることでアンカーボルトの腐食状況を容易に確認できます。

ダクタイル鋳鉄の優れた造形性を活かし、滑らかな形状とすることで、応力集中しづらい構造を実現しました。

ステンレス × 鋼材を接合したハイブリッド式アンカー

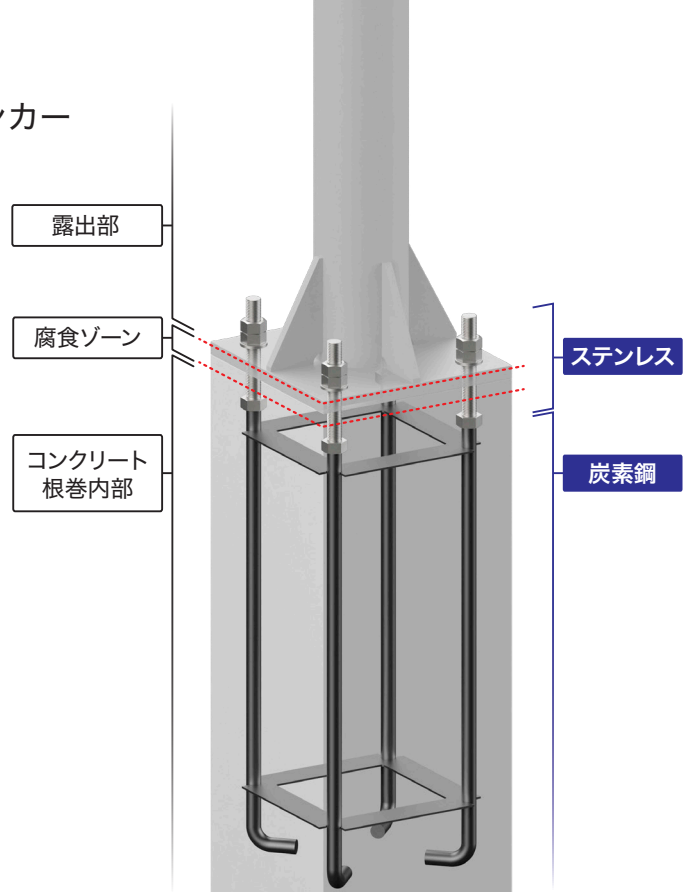
耐食型アンカー

耐食性能とコストを両立

腐食ゾーンのみでステンレスを採用することで、アンカーボルトの耐食性を大幅に向上させながらコストの最適化を実現しました。

沿岸部や積雪地域にも対応

沿岸部での飛来塩分や積雪地域における融雪剤散布など腐食が懸念される設置環境に対して、従来製品と比べて優れた耐食性能を発揮します。



ステンレスアンカーボルトの課題

▲ 露出部（腐食ゾーン）

▼ コンクリート内部

炭素鋼でも腐食劣化しづらいコンクリート中のアルカリ性環境においては、ステンレスボルトはオーバースペックとなります。

耐食型アンカーボルトのソリューション

▲ 露出部（腐食ゾーン）

▼ コンクリート内部

接合部

炭素鋼

露出部にはステンレスを用いるため、腐食劣化はほとんど生じません。

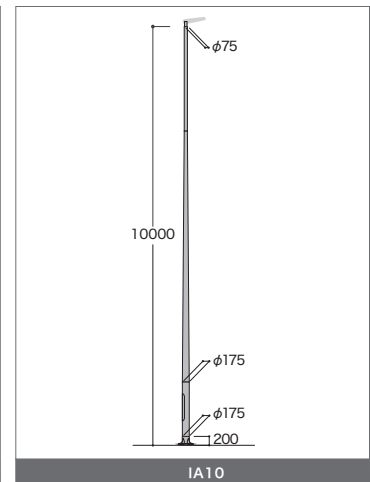
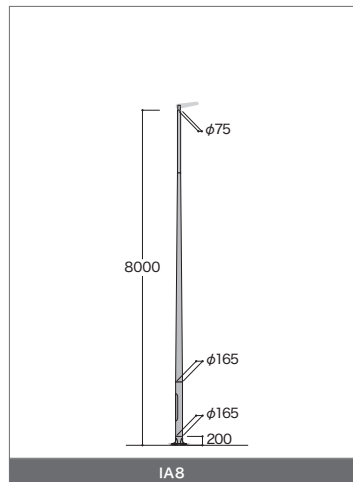
コンクリート中はアルカリ性で保れているため、炭素鋼の腐食は生じません。

アンカーボルト比較表						
	従来型アンカーボルト		耐食型アンカーボルト		ステンレスアンカーボルト	
	炭素鋼に溶融亜鉛めっき（一部）		ステンレス×炭素鋼		オールステンレス	
耐食性能 (基礎コンクリート上)	△	沿岸部 △ 湿気 △ 融雪剤 △	◎	沿岸部 ◎ 湿気 ◎ 融雪剤 ◎	◎	沿岸部 ◎ 湿気 ◎ 融雪剤 ◎
強度性能	○	引張：198.7kN 曲げ：損傷なし	○	引張：205.4kN 曲げ：損傷なし	○	引張：— 曲げ：損傷なし
コスト	◎	1.0	◎	1.5 (従来比)	△	4.0 (従来比)
総合評価		△		◎		○

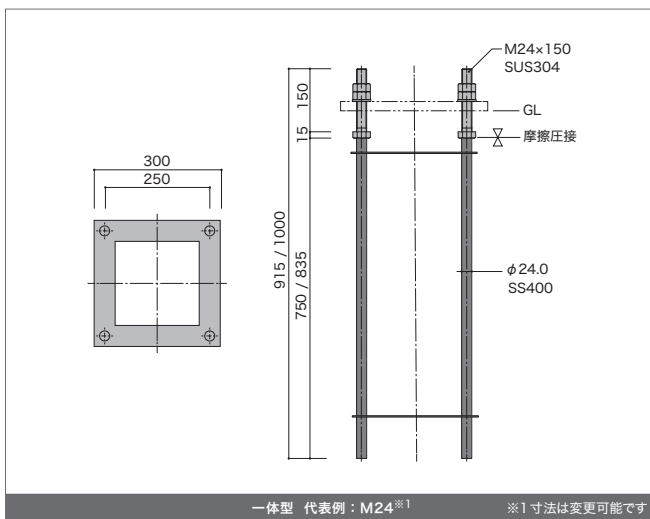
Nベース 仕様情報

ベース形式	露出型※
設置個所	高架部 / 橋梁部 / 土工部
ボルト点検	◎
腐食対策	◎
疲労対策 (疲労強度)	◎ (B等級)
ベース形状	角形
ベースサイズ	□350
アンカーボルトピッチ	□250
対応支柱径	Φ165 / Φ175

※埋込型 (H=400) もご用意しております



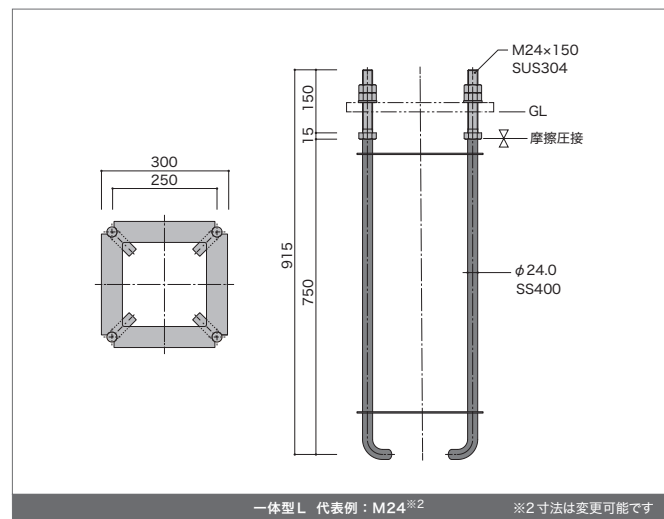
耐食型アンカーボルト 仕様情報



一体型 代表例: M24※¹

※1寸法は変更可能です

※本製品はコンクリート根巻専用となります
※電食対策を施したワッシャーを使用します



一体型L 代表例: M24※²

※2寸法は変更可能です

※本製品はコンクリート根巻専用となります
※電食対策を施したワッシャーを使用します



公式HP www.ypole.co.jp



本社 〒100-6919 東京都千代田区丸の内2-6-1 (丸の内パークビルディング19F)
群馬工場 〒375-0015 群馬県藤岡市中栗須508
滋賀工場 〒527-0212 滋賀県東近江市永源寺高野町西ノ脇1570-1

TEL. 03-3214-1552 FAX. 03-3212-1751
TEL. 0274-23-2311 FAX. 0274-24-0383
TEL. 0748-27-1300 FAX. 0748-27-1365



公式HP www.yspole.co.jp



本社 〒100-6919 東京都千代田区丸の内2-6-1 (丸の内パークビルディング19F)
東北支店 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-2-6 (三井住友銀行仙台ビル7F)
高崎支社 〒370-0841 群馬県高崎市栄町16-11 (高崎イーストタワー13F)
名古屋支店 〒460-0003 名古屋市中区錦2-4-3 (錦パークビル2F)
大阪支社 〒531-0072 大阪市北区豊崎3-19-3 (ピアスタワー3F)
広島支店 〒732-0827 広島市南区稲荷町1-1 (ロイヤルタワー8F)
九州支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-4-4 (東京建物博多ビル9F)

TEL. 03-3214-1510 FAX. 03-3212-1751
TEL. 022-721-5035 FAX. 022-263-1190
TEL. 027-333-1371 FAX. 027-333-1375
TEL. 052-201-2150 FAX. 052-222-1877
TEL. 06-6372-3305 FAX. 06-6371-0319
TEL. 082-568-7555 FAX. 082-568-7556
TEL. 092-433-2290 FAX. 092-472-7794

- 本カタログは一般的な当社実績などの情報を基に提供するものです。設計指針などのマニュアルを示すものではありません。また、必ずしも製品保証を意味するものではありません。
- 本カタログの記載製品は使用目的や設置条件等によっては記載した内容と異なる性能や性質を示すことがあります。
- 本カタログに掲載している技術情報を誤って使用したこと等による不具合の発生およびその損害につきましては、責任を負いかねます。
- 製品の仕様や外観が予告なしに変更される場合があります。最新の内容については別途弊社にお問い合わせ下さい。
- 本カタログの内容は予告無く変更する場合がありますので、予めご了承下さい。また、無断転載・転用を禁じます。